

まちづくり交付金 交付団体の活動を紹介します

町では、自由な発想の下で住民自らが考え、自発的に地域の活性化に取り組む団体及び自治組織等に対して、その活動を支援する「岩美町まちづくり交付金」の制度を平成16年度から設けています。

この交付金を受けて地域の活性化に取り組んでいる団体の活動をご紹介します。皆様の地域づくりの参考にしていただきたいと思います。

『地域の歴史や民話、偉人を発掘し、
子ども達に伝えていこう』

輝く大岩をつくろう実行委員会

近年少子化や核家族化の進展等社会環境の変化や、個人主義の浸透により地域の活性化や連帯感が希薄になりつつあり、特に将来を担う子ども達に対して地域の教育力の低下がさげられるようになって来ました。

そこで大岩地区では「自分たちの住むまちをよく知ろう」その上で大人は、子や孫に「ほこれる郷土」として代々伝え、子ども達が、大人になっても、育った故郷を思い、社会に大きく翔けるようにと、地域全体で子育てをしようと次の事に取り組んでいます。

【主な内容】

1、地区内歴史探訪

(駟馳山峠の石だたみ道・名馬生月の足跡・小畑古墳群・穴観音・和田得中の像・六部多十郎の墓・六地藏・堤)

2、歴史講演会（江戸時代の大庄屋中島家）

3、偉人講演会

澤 春蔵・橋浦昌雄・奥田亀造・橋浦泰雄・阪本四方太 等

4、民話の掘りおこし

(民話の読み聞かせ・ミュージカルにアレンジ、超大型紙芝居を制作し保育所・小学校・地域のイベントで発表)



超大型紙芝居

5、大岩地区内の偉人・歴史などの小冊子の作製 (地区内全戸配布)

講演会では、町内外より120～140人の参加者があり、これは住民の理解はもとより、自治会・公民館・実行委員の絶大な協力のもとに出来たもので、地域の「和」と「輪」の広がりによる地域の活性化・連帯感を感じています。



中島家講演



澤春蔵講演会

～ 郷土の誇れる「澤春蔵」氏の話聴いて～

稲葉 映子

駟馳山から大岩を望めば眼下に広々とした田んぼ、沖に日本海が悠々と...まさに大岩の大パノラマ。

そんな大岩をこよなく愛した郷土の偉人「澤 春蔵」氏について7月19日(日)『一人一業 自動車業は天職』と題し、講師に日本交通㈱顧問 澤 廣行氏を迎えてお話を聞きました。日本交通㈱の創業者であり、岩美町名誉町民でもある春蔵氏。若くして故郷を後にし、幾多の試練に耐え、持ち前の粘りで猛烈に働き、鳥取の為に尽くしたい、自然豊かな鳥取を知らしめたいとの思いで人材育成に努められたそうです。

何事であれ、一業を成し遂げるには体力・智力・忍耐力が必要、そしてその根底には、熱意と情熱を～と。講師さんの語り口もソフトで解かり易く聴衆も話しに引き込まれました。